

信濃町教会 第4回憲法学習会 公開講演会



平成の天皇代替わりの年が明けました。予定されている天皇退位、皇位継承に関わるさまざまな行事に関する情報があふれるなかで、「信教の自由」は保障されているのか、疑問や不安を感じる教会員の方々も多くおられるのではないかと思います。

日本国憲法が制定されて70年、条文と現実の間に生じているさまざまな矛盾を、今わたしたちはどのように考えていけばよいのでしょうか。今年度続けてまいりました憲法学習会第4回は、講師に松谷好明先生をお迎えして公開形式で開催いたします。

テーマは、ずばり「キリスト者にとって天皇制とは何か」。ご関心のある方はどなたでもご参加いただけます。お誘いあわせのうえ、ご参加ください。皆様のご参加をおまちしております。

信濃町教会 社会委員会

キリスト者にとって 天皇制とは何か

と き

2019年1月26日(土)
13:30 ~ 15:30

ところ

信濃町教会 2F 集会室

東京都新宿区信濃町 30 番地 ☎ 03-3351-4805



講師

松谷好明先生

1944年福島県生まれ。一橋大学社会学部卒。神戸改革派神学校(3年中退)、英国トリニティ・カレッジ神学校ならびにブリストル大学大学院(Dip.Th.)に学ぶ。日本キリスト改革派教会(説教免許)、日本キリスト教会(正教師)、日本基督教団(正教師)に所属し、福島、ロンドン、福岡、東京、館林、河内長野で45年間伝道に従事、2016年3月隠退。元聖学院大学総合研究所特任教授(ピューリタニズム研究室長)。学術博士(Ph.D.)。「キリスト者への問いーあなたは天皇をだれと言うかー」2018年7月、一麦出版社より刊行。著書多数。